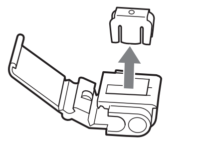
車速センサーコード/バックランプの電源コードの接続について

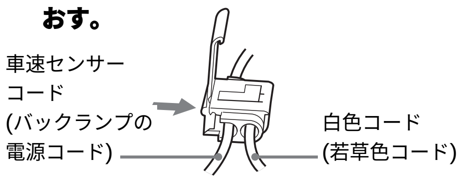
自律センサー用の白色コードを車速センサーコードに接続しないと正確な測位ができません。また、バックランプの電源コードを接続しないと、車両後退時の誤差が生じます。車速センサーコードおよびバックランプの電源コードの位置は車両によって異なりますので、必ずお買い上げ店にご相談ください。

圧着式コネクター（ピンク）④の使いかた
（バックランプの電源コードも同様に取付けてください）

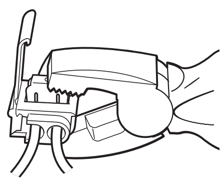
1 **圧着式コネクター④から、金具を取りはずす。**



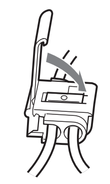
2 **センサーボックスの白色コードと車両側の車速センサーコードをコネクターにとおす。**



3 **手順１ではずした金具を取り付ける。**



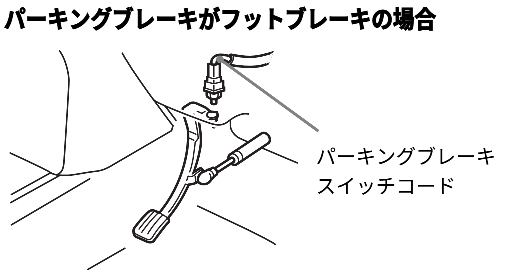
4 **ふたをする。**



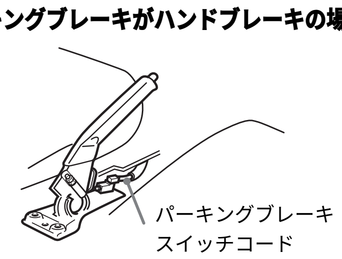
パーキングブレーキスイッチコードの接続について

パーキングブレーキスイッチコードの位置は車両によって異なります。下図は代表的な例ですが、くわしくはお買い上げ店にご相談ください。

パーキングブレーキがフットブレーキの場合

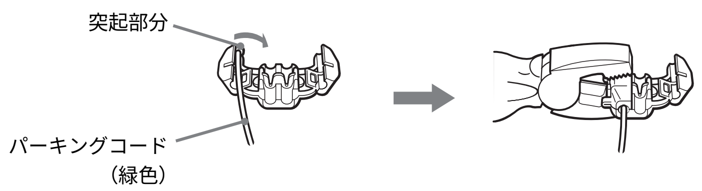


パーキングブレーキがハンドブレーキの場合

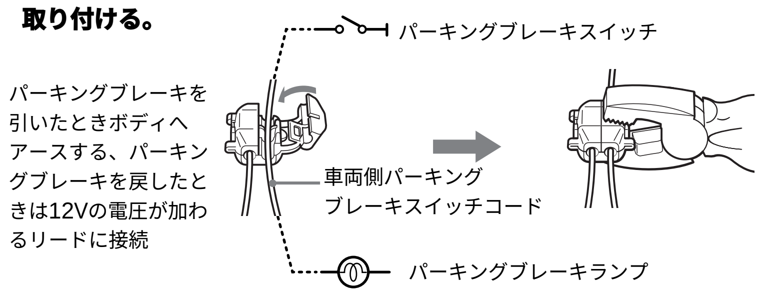


圧着式コネクター（赤）③の使いかた

1 **電源コードのパーキングコード（緑色）の先端に圧着式コネクター③を取り付ける。**

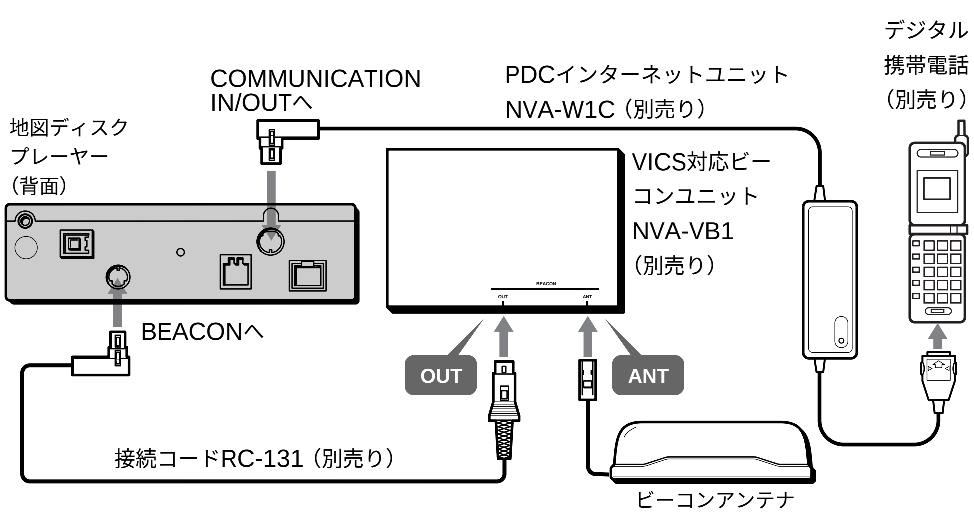


2 **圧着式コネクターを車両側パーキングブレーキスイッチコードの適当な位置に取り付ける。**



車両側パーキングブレーキスイッチコードが細い場合、接触が不十分になることがありますのでご注意ください。

別売り機器と接続する



ご注意

- CD/ROMチェンジャーCDX-R61やATISユニットXA-160A/165Aは接続できません。
- 一部のデジタル携帯電話は使用できないことがあります。詳しくは、お買い上げ店にご相談ください。

SONY

接続 説明書

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この接続説明書および取付説明書、取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この接続説明書および取付説明書、取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

取り付けはお買上げ店に依頼する
本機の取り付けは車種や年式により異なり、専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、この接続説明書および取付説明書、取扱説明書に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電または自動車の損傷の原因となります。

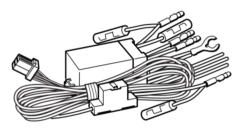
CarAV
正しい取付け
正しい操作で
安全運転

NVX-FW808

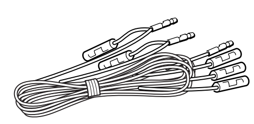
接続部品（付属）

地図ディスクプレーヤー用

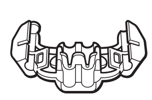
① 電源コード



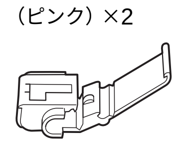
② 電源延長コード



③ 圧着式コネクター（赤）×2

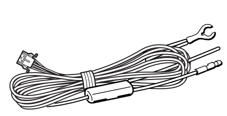


④ 圧着式コネクター（ピンク）×2

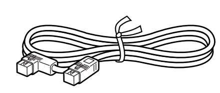


TVチューナーユニット用

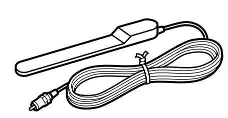
⑤ 電源コード



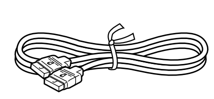
⑥ ナビ接続コード



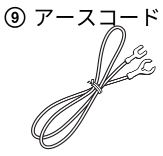
⑦ FMトランスミッターアンテナ



⑧ モニター接続コード

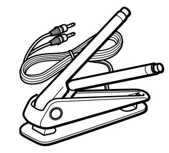


⑨ アースコード

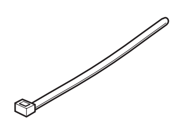


TVアンテナ用

⑩ TVアンテナ（左1、右1）

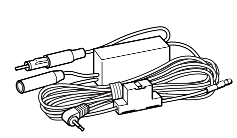


⑪ コードクランパー



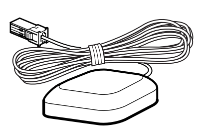
カーアンテナ用

⑫ アンテナ分配器



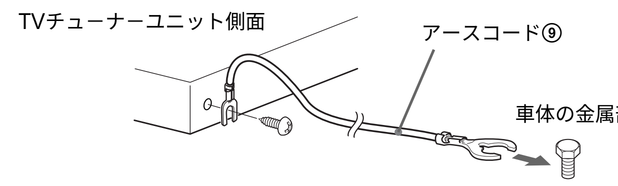
GPSアンテナ用

⑬ GPSアンテナ



ラジオ受信時の雑音を減らすには（一部車種）

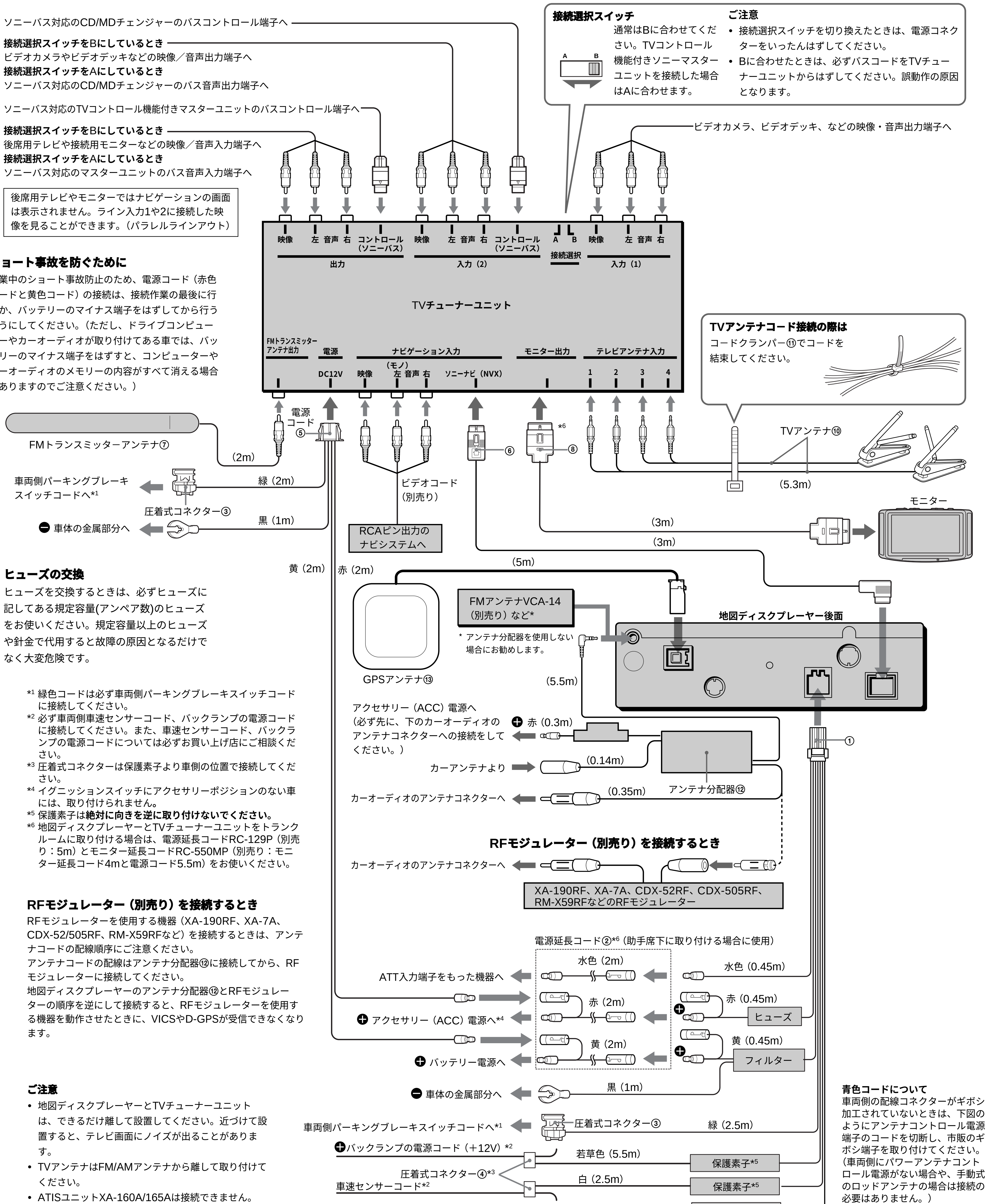
FM/AMガラスアンテナを使用している車種では、TVアンテナをお使いになると、ラジオ受信時に雑音が入ることがあります。
その場合、下図のようにアースコード⑨で、TVチューナーユニットを車体の金属部分にアースしてください。



ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)539-5111

I-3-864-192-01 (1)

接続



ショート事故を防ぐために

作業中のショート事故防止のため、電源コード（赤色コードと黄色コード）の接続は、接続作業の最後に行うか、バッテリーのマイナス端子をはずしてから行うようにしてください。（ただし、ドライブコンピューターやカーオーディオが取り付けてある車では、バッテリーのマイナス端子をはずすと、コンピューターやカーオーディオのメモリーの内容がすべて消える場合がありますのでご注意ください。）

ヒューズの交換

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記してある規定容量(アンペア数)のヒューズをお使いください。規定容量以上のヒューズや針金で代用すると故障の原因となるだけでなく大変危険です。

*1 緑色コードは必ず車両側パーキングブレーキスイッチコードに接続してください。
*2 必ず車両側車速センサーコード、バックランプの電源コードに接続してください。また、車速センサーコード、バックランプの電源コードについては必ずお買い上げ店にご相談ください。
*3 圧着式コネクターは保護素子より車側の位置で接続してください。
*4 イグニッションスイッチにアクセサリーポジションのない車には、取り付けられません。
*5 保護素子は**絶対に向きを逆に取り付けないでください。**
*6 地図ディスクプレーヤーとTVチューナーユニットをトランクルームに取り付ける場合は、電源延長コードRC-129P（別売り：5m）とモニター延長コードRC-550MP（別売り：モニター延長コード4mと電源コード5.5m）をお使いください。

RFモジュレーター（別売り）を接続するとき

RFモジュレーターを使用する機器（XA-190RF、XA-7A、CDX-52/505RF、RM-X59RFなど）を接続するときは、アンテナコードの配線順序にご注意ください。
アンテナコードの配線はアンテナ分配器⑫に接続してから、RFモジュレーターに接続してください。
地図ディスクプレーヤーのアンテナ分配器⑫とRFモジュレーターの順序を逆にして接続すると、RFモジュレーターを使用する機器を動作させたときに、VICSやD-GPSが受信できなくなります。

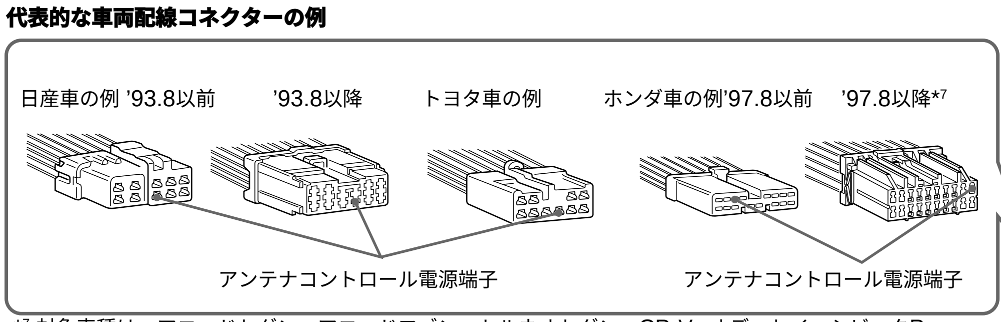
ご注意

- 地図ディスクプレーヤーとTVチューナーユニットは、できるだけ離して設置してください。近づけて設置すると、テレビ画面にノイズが出ることがあります。
- TVアンテナはFM/AMアンテナから離して取り付けてください。
- ATISユニットXA-160A/165Aは接続できません。

青色コードについて

車両側の配線コネクターがギボシ加工されていないときは、下図のようにアンテナコントロール電源端子のコードを切断し、市販のギボシ端子を取り付けてください。（車両側にパワーアンテナコントロール電源がない場合や、手動式のロッドアンテナの場合は接続の必要はありません。）

代表的な車両配線コネクターの例



*7 対象車種は、アコードセダン、アコードワゴン、トルネオセダン、CR-V、オデッセイ、シビックRです。（1998年1月現在）